



# すぎなみ 教育報



No.209

平成25年7月1日

すぎなみの教育情報発信中!

教育委員会ホームページ

<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/>

発行

杉並区教育委員会

杉並区阿佐谷南1-15-1

☎ 3312-2111 FAX 5307-0692



## 杉並区中学生 小笠原自然体験交流



杉並区では、次代を担う子どもたちのために『杉並区次世代育成基金』を創設し、世界自然遺産となった小笠原諸島での自然体験交流事業を3月に実施し、28名の中学生が参加しました。

本事業の目的には、「世界自然遺産である小笠原の貴重な自然の中での体験学習や現地の方々との様々な交流を通して、子どもたちの豊かな人間性を育む。」ことと、「この自然体験を通じ、各学校・地域における環境保全活動の推進役となる世界的視野で持続可能な社会を考えることができる生徒を育成する。」の2点を掲げています。

子どもたちは、青く美しい海や小笠原固有の動植物に触れることを通して、豊かな自然にも危機が迫っていることに気づき、自然を大切にしたい気持ちを強く抱きました。また、現地中学生を初めとする多くの方々との交流の中で、自然を守る人々の不断の努力、生き物を慈しむ態度に心を動かされました。以下、派遣生徒の感想(一部)をご紹介します。



○小笠原には杉並区にはないたくさんの色がありました。自然、人、一色ではない海。私はそれを素晴らしい仲間と一緒に感じました。同時に失われていく色も知りました。近い将来、たくさんの方が小笠原を訪れた時、今と同じ色が見られるよう、できることを探していきます。



○私は、この小笠原自然体験を通して、小笠原の自然の素晴らしさ、それを保つための地元の方々の努力を学びました。また派遣団の団結力が深まっていくのを感じました。私はこの体験ができたこと、そしてこのメンバー、引率の方々と出会えたことを誇りに思います。



○僕は、この体験を通して小笠原諸島の立ち向かっているノネコやノヤギなどの外来種問題やゴミ問題について学びました。僕は、善福寺川での環境保全運動に参加しています。小笠原を見習い、身に付けたことを生かして杉並を自然豊かな町にしたいです。

5月23日に行われた成果報告会においても、子どもたちから様々な決意が発表されました。これから、各学校の環境リーダーとして、大きな活躍の場が用意されています。今年度は、派遣生徒の多くが「中学生環境サミット」にも参加し、環境問題について更に学びを深めています。

また、派遣生徒には、多くの生徒や地域の方々に今回の成果を還元するとともに、杉並区の環境リーダーとして、持続可能な社会を派遣団の仲間と「共に創る」ことも期待されています。

なお、第1期生の成果は、第2期生にも引き継がれています。第2期生28名は7月23日から28日までの派遣に向けて、結団式・事前学習会と準備を進めています。

問合せ: 済美教育センター

# 親子健康教室を開催します



毎日元気に遊んでいますか？子どもの体力の低下が目立つ今、「遊び」を見直して、成長にあった運動遊びを生活に取り入れましょう。

「親子健康教室」では、小学生とその保護者を対象に、運動・栄養プログラム等を通して親子で健康について楽しく学びます。苦手な運動でもコツをつかんで、仲間とチャレンジすると「もっとやってみたい」と笑顔があふれてきます。

今年度も、7月から、『のんびりじっくり6か月コース』と『夏休み限定1か月コース』が始まります。募集チラシを5月に各区立小学校を通じて配布しましたので、日程および場所等をご確認の上、お申込みください。



- ・運動プログラム
- ・栄養プログラム
- ・歯科プログラム

## プログラム例(のんびりじっくり6か月コース)



## 杉並区中学校補習授業 「休日パワーアップ教室」 実施のお知らせ

日々の授業や放課後の補習だけでは解決が難しい、「学習のつまずきを克服したい」「もっと進んだ学習内容に挑戦したい」という思いに応えるため、毎年夏季休業中に、各中学校で「中学生夏季パワーアップ教室」を開催しています。

今年度から新たに、中学3年生を対象とした「休日パワーアップ教室」を、長期休業中・休日(8月～1月まで計14回)に実施します。



<b>講座内容</b>	国語・数学・英語の3教科で、習熟度に応じた基礎・発展コースがあります。
<b>講師</b>	十分な指導力をもった民間外部講師が都立高校入試に関わる学習などを行います。
<b>費用</b>	受講料は無料です。教材費のみ負担していただく場合があります。
<b>会場</b>	セシオン杉並(*)で行います。他校の生徒120名と一緒に勉強出来るチャンスです。 ※一部、阿佐ヶ谷中学校で行います。

申込方法や詳しい日程等については、各学校を通じて配布しています。目的意識がある皆さんの意欲的な参加をお待ちしています。

問合せ:済美教育センター

## 言葉の教育 天沼中学校

杉並区の小・中学校では、言葉・文字を学ぶとともに、古文や漢文、近代文学等の音読、朗読、暗唱を中心とする言語活動を通して、言葉の教育を行っています。

天沼中学校では、「言葉は、すべてのコミュニケーションの基盤であり、コミュニケーションはすべての人間関係の基盤になる」という考えのもと、天沼検定「言霊百選」を作成しました。ここには、99の名文古典が記載されており、年35回、朝の10分間に暗唱を行っています。全学年全クラスで、教員だけでなく、学校支援本部の方にご協力いただき、暗唱テストを実施しています。生徒からは、「言霊を通してたくさんの文学に出会うことができました。たくさんの言葉たちに触れ、自分の世界観が広がったように思います。」との声もありました。

天沼中学校では、言葉の教育(教養を育む言語教育)を通して、人と関わることで人生を豊かにすること、さらに、世界へ飛び出しても通用する教養を身につけていくことを目指しています。



▶ **すぎなみ・星と宇宙の講演会「30m 望遠鏡 TMT で見る宇宙ー最も遠い銀河と宇宙の夜明け」**開催のお知らせ  
「すばる望遠鏡」の成果を発展させるべく建設が始まった、次世代超大型天体望遠鏡「TMT」計画のリーダー、国立天文台・家 正則 教授に、TMT の意義や解明が期待される宇宙の謎についてお話しいただく講演会を、科学館で開催します。  
※講演の様子は、北海道名寄市との交流事業として、なよろ市立天文台にインターネット中継されます  
【日時】8月31日(土) 午後4時30分～(2時間程度の予定) 【会場】杉並区立科学館 1階 講堂  
【参加費】無料 【申込】不要 ※詳細は、広報すぎなみ(7月21日号)や科学館ホームページに掲載します

# いじめ防止に向けた取組

## 「杉並中学生生徒会サミット」の開催について

区立中学生が、自主的に運営する「杉並中学生生徒会サミット」において、いじめの未然防止に向けた取組の発表やいじめについての意見を出し合います。

【日時】平成25年8月4日(日)  
午後1時30分から午後4時30分まで

【会場】セシオン杉並

【ゲスト】元バレーボール日本代表  
三屋 裕子 氏



## 「すぎなみいじめ電話レスキュー」を開設しました

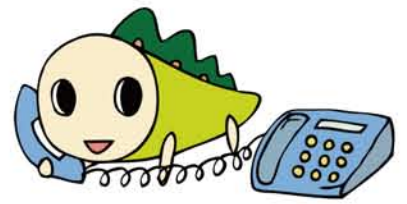
いじめで苦しむ区内の児童・生徒の不安な気持ちを受け止め、親身に寄り添いながら悩み等の相談を行います。

【電話番号】080-8825-0119

【相談時間】午前10時から午後7時まで

【相談日】月曜日～金曜日

※相談は無料です。ただしご利用に伴う電話代は相談者の負担となります。



○ このサミットでの成果を、中学生自らが各小学校に伝え、小中学校が連携しながらいじめ防止のための活動を推進していきます。さらに、12月の「教育シンポジウム」で、広く区民の方々とも意見交換をしていく予定です。



- 苦しい気持ちや不安な気持ちを受け止めます。
- あなたの悩みに親身に寄り添って対応します。

問合せ：済美教育センター

# あなたの地域の青少年委員が活躍しています

青少年委員はPTA、地域、学校を結ぶパイプ役です。担当の中学校区ごとに地域教育連絡協議会(地教連)や地域教育推進協議会(地教推)の事務局を務め、主に地域教育懇談会や子ども地域活動促進事業を開催しています。以下2つの取組を紹介しします。

西宮中学校区  
地教連

## 「キャリア教育って何？」

ここは西宮中学校区地教連。町会・自治会、商店会、学校、PTA等のメンバーが、キャリア教育についての仮想パネルディスカッションを行っています。パネリストは2人の先生です。1人は、キャリア教育はできるだけ多くの職業を紹介する「職業選択派」。もう1人は、働く喜びを伝え、生きる価値を見出すための「生き方教育派」。参加者は、2人の話を聞いた後どちらの考えが子どもたちの将来の力になるかを挙手しました。さて、その結果は……大多数の参加者が同意したのは、後者の「生き方教育派」でした。まとめとして「キャリア教育は生き方教育」、「皆さんが仕事をしている上で生き甲斐を感じていることを子どもたちに対して強く訴えてもらいたい。」との話がありました。

その後、グループに分かれての懇談では、「家庭教育において、自分で考える力を身につけておくことがキャリア教育の基本」、「職場体験は子どもたちに、地域がいつもと違う立場で、社会人としての基礎・基本を教える機会」等の意見が活発に出され家庭・地域・学校の役割を改めて確認する良い機会となりました。



東田中学校区  
地教連

## 「輝く中学生実行委員」

杉二小・東田小の子どもたちを中心に[「ANYTHING OK! 2012」部活動体験で君も1日中学生!!]の名称で開催された東田中学校区の「子ども地域活動促進事業」も昨年度で17回目を迎え、過去最高の700名以上の来場者で賑わいました。部活動体験を中心に文化祭並の多彩な工夫を凝らし、小学生に優しく丁寧に教えて楽しませる中学生の姿はとても微笑ましく輝いていました。小学6年生は、「どの部活に入ろうか今から楽しみ!」とワクワクしながら体験。小学生と中学生と地域が「楽しい交流の場」で充実した一日を過ごしました。



おいでよ ケンドー(剣道)みてカンドー(感動) 竹刀(しな)を持って剣道しない?



テニス部 ナイスショット!

問合せ：学校支援課

# ユネスコ教室「世界に触れる夏」～ユネスコ教室開催!～

これまで数百人の小中学生が参加した「ユネスコ教室」。毎回、異文化に触れた子どもたちは大きく成長します。今では、キャンプの企画を考案するユネスコ協会青年部に所属している子どももいます。

今年度も8日間の国際交流プログラム「ユネスコ教室」を開催します!大自然の中、一緒にご飯を食べたり、踊ったりするキャンプやJICA訪問、青年部の高校生・大学生が企画する楽しいプログラムを通じて、外国人学生と一緒に文化を越えた友情を育ててみませんか? Join us!



【開催日程】	開級式	8月3日(土)	午前10時～正午
	事前学習	8月4日(日)	午前10時～正午
	宿泊学習	8月5日(月)～8月8日(木)	
	JICA訪問	8月9日(金)	午前9時～午後1時
	閉級式	8月10日(土)	午後1時～午後3時

【場所】事前学習など=セシオン杉並ほか  
宿泊=「国立那須甲子青少年自然の家」  
(福島県西白河郡西郷村大字真舟字村火6-1)

【内容】キャンプファイヤー、ゲーム大会、ウォークラリーなど

【対象】区内在住・在学の中学生および小学6年生

【定員】60名(先着) 【参加費】18,000円

【申込】はがき・FAX・メールに「行事名、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号(FAX)、性別、学校名、学年」を書いて、社会教育センターへお申込みください。

【申込期限】7月10日(水)

◎社会教育センター ☎03-3317-6621 FAX3317-6620

〒166-0011 杉並区梅里1-22-32 ✉shakyo-c@city.suginami.lg.jp

問合せ：杉並ユネスコ協会・板倉3395-4020または社会教育センターへ

ペン知る ▶ 家庭教育セミナー「親も悩んであたりまえ ～大人のミカタ～」(全3回) 要約版を教育委員会 HP にアップしました

第2回 ケータイが変えた子どもたちの世界より

ケータイや情報端末があると、それに頼るだけである程度の生活は出来てしまいます。これは、便利なことですが、何かを覚えることや頑張ることのプロセスが抜け落ちてしまいます……ケータイは問題を直接、解決してくれるけど、それに甘えてしまうと社会学習の機会を失ってしまいます……

杉並区教育委員会 HPトップページ > 生涯学習 > 家庭教育支援

# 第4回中学生「東京駅伝」大会

3月20日、味の素スタジアムで開催された、第4回中学生「東京駅伝」大会で、杉並区代表チームは全力で走り切り、男子が29位、女子が6位(敢闘賞)、総合17位という成績を残しました。個人表彰では、目黒 美桜(松溪中)選手が「女子1.5kmの部」で9位(敢闘賞)入賞しました。

練習会を重ねてチームに貢献した選手たち、応援に駆けつけてくださった関係者の方々、そして、支えてくださった運営委員、所属校、保護者の皆さんに心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

問合せ:スポーツ振興課



# 女子団体の部 敢闘賞!



たいせつにして

〈区長賞〉西宮中学校2年 川野 美玖



〈会長賞〉西田小学校6年 北原 社恭



〈会長賞〉高井戸東小学校3年 玉川 春歩

# 「歯と口の健康に関する作品」の入賞作品が決定しました!

杉並区歯科医師会・杉並区学校歯科医会の主催により毎年実施されている「歯と口の健康に関する作品募集事業」が、「歯と口の健康週間(6月4日～10日)」にあわせて今年も実施されました。区立小・中学校の児童・生徒から、2,009点の作品の応募があり、6月29日(土)にセシオン杉並で優秀作品の表彰式が行われました。(「歯の衛生に関する作品募集事業」より名称変更)

### 図画・ポスター入賞者

- 〈金賞〉 杉並第二小学校2年 野口 琢磨
- 桃井第一小学校3年 岡田 紀子
- 四宮小学校3年 木下 朝陽
- 馬橋小学校4年 奥村 友香
- 杉並第二小学校4年 野口 ことみ
- 杉並第十小学校6年 森宗 響
- 西宮中学校2年 居村 日向子
- 西宮中学校2年 大久保 祥太郎
- 西宮中学校2年 関根 遼平

- 〈銀賞〉 6名(小学校 3名・中学校 3名)
- 〈銅賞〉 8名(小学校 5名・中学校 3名)

### 作文入賞者

- 〈金賞〉 杉並第一小学校6年 宮内 そら
- 〈銀賞〉 1名(小学校 1名)
- 〈銅賞〉 1名(小学校 1名)

### 標語入賞者

- 〈金賞〉 富士見丘小学校3年 谷垣 明花莉
- 高井戸小学校6年 粟野 夏乃子
- 桃井第一小学校6年 奥山 裕介
- 西宮中学校1年 青木 一馬
- 東原中学校1年 塚原 智彰
- 富士見丘中学校3年 落合 砂月
- 〈銀賞〉 6名(小学校 3名・中学校 3名)
- 〈銅賞〉 6名(小学校 3名・中学校 3名)

問合せ:学務課保健給食係

# 教育委員の活動を紹介します!

教育委員は、教育委員会の会議に出席するほか、日頃から学校等にも足を運び、教育活動の様子を視察しています。そうした教育委員の活動を順次紹介していきます。

5月22日、馬場委員長が高井戸第四小学校を訪問しました。

高井戸第四小学校には、日頃から、子どもたちが積極的に体を動かす機会をつくることで、運動への興味をひき、楽しさを伝える「たかし元気ルーム」があります。余裕教室を大胆に改造して設置したこの室内トレーニングルームでは、倒立や立ち幅跳び、バランスを養う運動などを行うことができます。平成24年度には、体幹を鍛えられるクライミングウォールも設置し、さらなる体力向上を目指しています。

馬場委員長は、休み時間に、たかし元気ルームを利用し、子どもたちと一緒に体を動かすことの楽しさを感じていました。



地域の方々との話し合いがある中、久保校長先生が少し緊張した面持ちで出迎えてくださった高井戸第四小学校訪問。学校の様子をお聞きしているとチャイムが…休み時間に入り、子ども達の元気あふれる声が聞こえ、特色となっている「たかし元気ルーム」へ向かいました。2年生の子どもたちが笑顔で集まり、元気な挨拶とともに一斉に遊び始めました。担任の先生も一緒に笑顔で見守り、共に汗する姿は、私の望んでいる先生像でした。楽しみながら運動に親しめる器具があり、まさに「子どもトレーニングルーム」と言えるものでした。特にクライミングウォール…手足のバランス感覚や筋力・調整力を高めるのに最も効果的な遊具で、素晴らしいものでした。休み時間後、授業風景を参観しました。先生の話をしっかり聞く1年生、姿勢正しくノートに書き写す5年生等々、真剣な高四小の子ども達。運動会練習の最中でしたが、一生懸命に学習する姿に感銘を受けました。「笑顔・元気・全力疾走!」の高四小の子ども達&教職員にエールを送り、帰路につきました。 —馬場委員長から—

### ペン知る ▶ 教育委員会の動き(25年3月～25年5月)

教育委員会は、毎月第2・4水曜日に開催され、必要に応じて臨時会を開催しています。

【教育委員会開催状況】 定例会 4回 臨時会 3回 議案 36件 報告事項 19件 協議事項 1件

【主な案件】 ◎は議案、○は報告事項、●は協議事項

- ◎平成25年度杉並区立小中学校の学級編制方針について
- 部活動活性化事業のモデル実施について
- 平成24年度「中学生小笠原自然体験交流事業」の実施報告について
- 平成25年度学校適正配置検討対象校と今後の進め方について
- 平成25年度特別支援教育教科用図書の採択事務について

- ◎「杉並区立図書館サービス基本方針」の策定について
- 杉並区立小中学校新しい学校づくり検討会議報告書について
- 体罰の実態把握についての調査結果について
- 「すぎなみいじめ電話レスキュー」の開設について
- 杉並区スポーツ推進計画「健康スポーツライフ杉並プラン」(案)について

●再生紙を使用しています